

2022年3月期 第2四半期（第76期）

決算説明

2021年10月29日発表



ペガサスマシン製造株式会社
【証券コード:6262】

● 上半期決算概況	3
● 通期業績予想	14
● ペガサス・サステイナブル・プラン	19
● 参考資料	24
● 会社概要	26

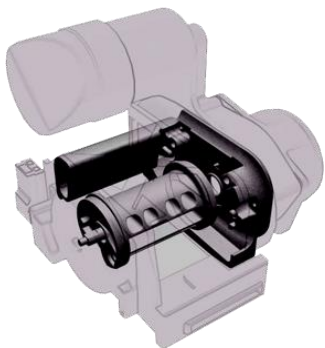
- ✓ 新型コロナウイルス感染症
- ✓ コンテナ不足による海上輸送コストの高騰や輸送遅延
- ✓ バイデン大統領の対中政策（人権問題等）
- ✓ 中国電力不足の影響、中国経済の成長鈍化

工業用マシン事業

- ✓ 新しい生活様式下でのニットアパレル需要の増加および、ECサイト販売伸長による販売チャネルの多様化

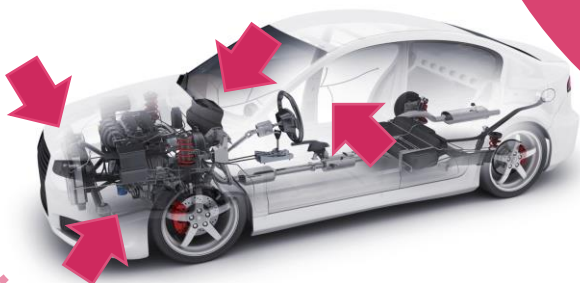
ダイカスト部品事業

- ✓ 新規取引の開拓強化
- ✓ 部品（半導体、ハーネス等）調達の遅れによる自動車減産



ダイカスト製品例イメージ図

ダイカスト製品
使用部位例



ダイカスト部品
19.7%

連結売上高
9,568百万円

工業用マシン
80.3%



工業用オーバーロックマシン



工業用偏平縫いマシン

連結業績概況



単位：百万円（百万円未満切り捨て）

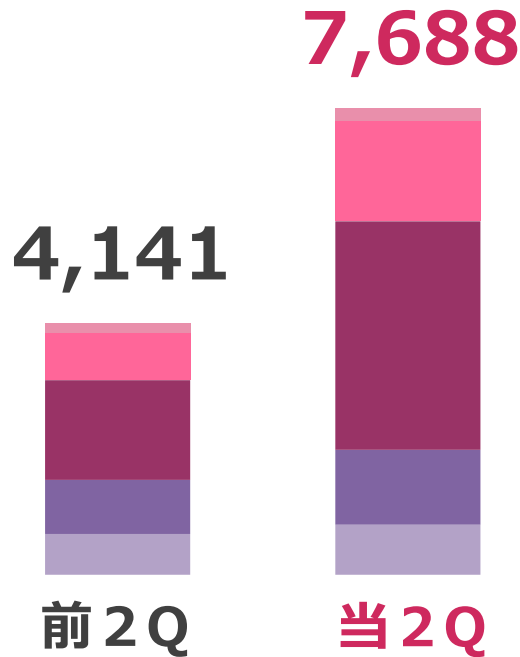
（※カッコ内は為替要因除外比）

	前2Q	当2Q	増減額	増減率
売上高	5,222	9,568	+4,346 (+4,105)	+83.2% (+78.6%)
工業用マシン	4,141	7,688	+3,547 (+3,386)	+85.7% (+81.8%)
ダイカスト部品	1,081	1,880	+799 (+719)	+73.9% (+66.5%)
営業利益/損失(▲)	▲100	715	+816	—
経常利益/損失(▲)	73	702	+628	—
税前利益/損失(▲)	▲207	691	+898	—
親会社株主に帰属する 当期純利益/損失(▲)	▲333	470	+804	—

工業用マシン事業

単位：百万円（百万円未満切り捨て）

中国内需需要が引き続き好調。加えて、バングラデシュ、インドでの需要回復による売上げ増。



販売台数：+77.4%
平均単価：+7.6%
為替要因除外：+5.0%

日本

202百万円
前年同期比：+25.0%

中国

1,659百万円
前年同期比：+114.6%

その他の
アジア

3,766百万円
前年同期比：+129.3%

米州

1,234百万円
前年同期比：+38.5%

欧州

825百万円
前年同期比：+22.8%

事業別所在地別売上高



ダイカスト部品事業

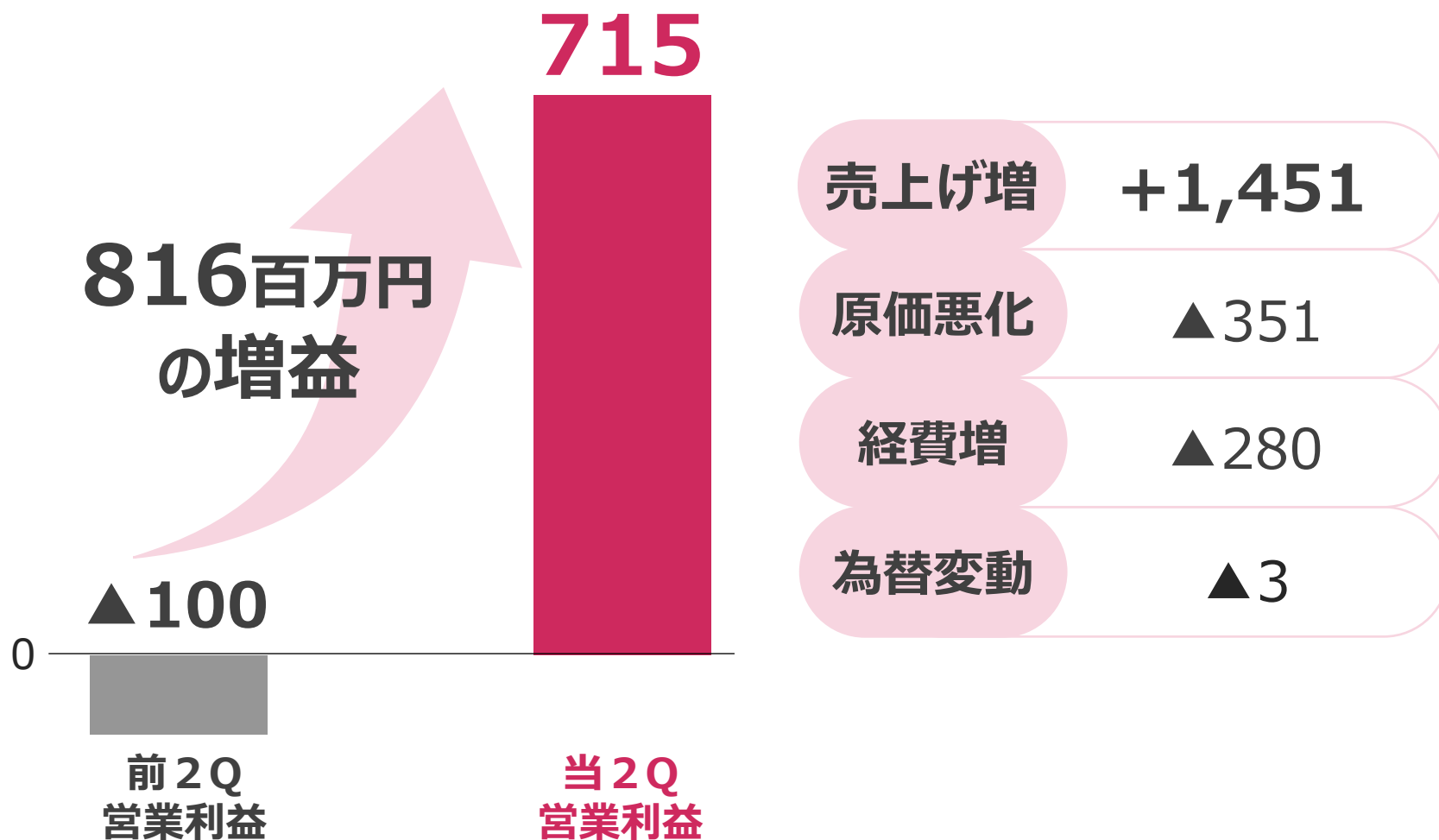
上期の売上高としては過去最高を記録。

単位：百万円（百万円未満切り捨て）



営業利益増減

✓ 営業利益増益は、主に売上増による。 (単位：百万円 ※百万円未満切り捨て)



連結貸借対照表

✓ 自己資本比率は70.5%

(単位：百万円 ※百万円未満切り捨て)

	前期末	当2Q	増減額	主な増減要因
流動資産	21,257	23,115	+1,857	<ul style="list-style-type: none"> ・現金及び預金 +1,030 ・受取手形及び売掛金 +1,023 ・棚卸資産他 ▲196
固定資産	8,588	9,321	+733	<ul style="list-style-type: none"> ・有形固定資産 +639 ・無形固定資産 +19 ・投資その他の資産 +74
資産合計	29,846	32,437	+2,590	

	前期末	当2Q	増減額	主な増減要因
流動負債	4,516	5,457	+940	<ul style="list-style-type: none"> ・支払手形及び買掛金 +493 ・短期借入金 +323 ・その他 +123
固定負債	3,267	3,371	+103	<ul style="list-style-type: none"> ・長期借入金 ▲149 ・その他 +253
純資産	22,061	23,608	+1,546	<ul style="list-style-type: none"> ・利益剰余金 +297 ・為替換算調整勘定他 +1,249
負債純資産合計	29,846	32,437	+2,590	

(※百万円未満切り捨て)

	前期末	当2Q
自己資本（百万円）	21,381	22,883
自己資本比率（%）	71.6	70.5

	前期末	当2Q
1株当たり純資産（円）	861.77	922.31
期末株価（円）	458	462
株価純資産倍率（倍）	0.53	0.50

(※百万円未満切り捨て)

	前2Q	当2Q
親会社株主に帰属する 当期純利益（百万円）	▲333	470
1株利益（円）	▲13.45	18.98

連結キャッシュ・フロー計算書



(単位：百万円 ※百万円未満切り捨て)

	前2Q	当2Q	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲27	1,267	+1,294
投資活動によるキャッシュ・フロー	294	▲127	▲422
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲65	▲184	▲119
現金及び現金同等物に係る換算差額	▲86	310	+396
現金及び現金同等物の増減額(減少：▲)	114	1,264	+1,150
現金及び現金同等物の期首残高	5,648	8,273	+2,625
現金および現金同等物の期末残高	5,762	9,538	+3,775

※主な増減は次のページに記載

(単位：百万円 ※百万円未満切り捨て)

✓ 営業活動キャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益	+691
売上債権の増減額(増:▲)	▲750
たな卸資産の増減額(増:▲)	+675
仕入債務の増減額(減:▲)	+341
法人税等の支払額	▲117

✓ 投資活動キャッシュ・フロー

定期預金の預入による支出	▲147
定期預金の払戻による収入	+400
有形固定資産の取得による支出	▲397

✓ 財務活動キャッシュ・フロー

短期借入金の純増減額(減:▲)	+300
配当金の支払額	▲173

設備投資・減価償却費・研究開発費



(単位：百万円 ※百万円未満切り捨て)

	前2Q	当2Q	増減額
設備投資額	202	397	+194
減価償却費	371	401	+29
研究開発費	184	185	+0

<主な設備投資状況>

(単位：百万円 ※百万円未満切り捨て)

会社名	内容	投資額
PEGASUS-SHIMAMOTO AUTO PARTS (VIETNAM) CO., LTD.	生産設備の新設	158

2022年3月期
(第76期)
業績予想

新たに認識・発生した要因

- ✓ 新型コロナウイルス感染症
 - ・ 変異株の出現による一部地域での感染再拡大
- ✓ 中国国内における電力不足の影響、中国経済の成長鈍化

工業用マシン事業

- ✓ JUKI株式会社とのアライアンスによる協業

ダイカスト部品事業

- ✓ 材料費の高騰
- ✓ 部品（半導体、ハーネス等）調達の遅れによる自動車減産

通期業績予想、進捗（百万円）

連結

業績予想	通期予想	中間実績	進捗率	前期通期 実績	増減率	増減額
売上高	17,510	9,568	54.6%	12,422	+41.0%	+5,088
営業利益	1,050	715	68.1%	516	+103.5%	+534
経常利益	980	702	71.6%	681	+43.9%	+299
当期純利益	560	470	83.9%	707	▲20.8%	▲147

※当期純利益：親会社株主に帰属する当期（四半期）純利益

事業別

売上高予想	通期予想	中間実績	進捗率	前期通期 実績	増減率	増減額
工業用マシン	13,030	7,688	59.0%	9,622	+35.4%	+3,408
ダイカスト部品	4,480	1,880	42.0%	2,799	+60.1%	+1,681

事業別所在地別セグメント 通期業績予想、進捗（百万円）

工業用マシン

売上高予想	通期予想	中間実績	進捗率	前期通期実績	増減率	増減額
日本	365	202	55.3%	367	▲0.5%	▲2
中国	2,355	1,659	70.4%	1,761	+33.7%	+594
その他のアジア	7,140	3,766	52.7%	4,662	+53.2%	+2,478
米州	1,890	1,234	65.3%	1,634	+15.7%	+256
欧州	1,280	825	64.5%	1,197	+6.9%	+83

ダイカスト部品

売上高予想	通期予想	中間実績	進捗率	前期通期実績	増減率	増減額
中国	2,210	938	42.4%	1,517	+45.7%	+693
その他のアジア	1,370	625	45.6%	787	+74.1%	+583
米州	900	316	35.1%	494	+82.2%	+406

設備投資・減価償却費・研究開発費

(単位：百万円 ※百万円未満切り捨て)

	通期予想	前期実績	増減額
設備投資額	867	456	+411
減価償却費	817	760	+57
研究開発費	472	449	+23

ペガサス・サステイナブル・プラン

持続可能な社会の発展に向けた、社会的課題の解決に向けて

当社は、創業当時より、企業理念である『「人」と「技術」を通じて、よりよい製品・サービス・品質の提供に取り組み、社会の発展に貢献すること』に基づき、社会や地球環境の持続可能性の重要性を踏まえたうえで経営基本方針を策定し、日々の事業活動を通じて社会的課題の解決に取り組んでまいりました。

これからも企業理念の精神に基づいた事業活動を通じて、持続可能な社会の発展につなげてまいります。


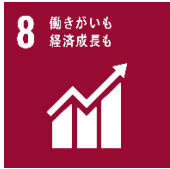

(優先課題) アウトサイドインを起点に当社が取り組む課題を検討。事業活動での実践に取り組んでまいります。

ESG	優先課題	関連するSDGs
環境	環境汚染対策、廃棄物削減、省エネ製品の開発など	    
社会	ユーザーフレンドリーを視点とした労働環境改善支援、多様性を尊重する組織マネジメント、地域社会や協力パートナーとの協働共創など	    
ガバナンス	取締役会における多様性、各国の法令順守など	  

これまでの活動

ESG	取り組み課題	主な活動	関連するSDGs
環境 (E)	環境負荷低減への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ性能の高い小型モーターの開発 ・生産部材の効率的な運用手法の再構築 ・ダイカスト生産現場のクリーンな環境整備(汚水浄化・大気汚染物質削減設備設置) ・環境性能の高い新本社ビル 	       
社会 (S)	労働環境の改善への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様の安全や使いやすさに配慮した、ユーザーフレンドリーな製品の開発(操作性向上でオペレーターの作業軽減と品質、生産性の向上を実現) ・リフレッシュタイム導入による組織活性化・生産性向上 	    
	ダイバーシティ	<ul style="list-style-type: none"> ・海外子会社管理職、役員に現地スタッフの登用。 ・リモートワークの導入やITを活用した業務効率化により、多様な働き方を推進 	  

これまでの活動

ESG	取り組み課題	主な活動	関連するSDGs
ガバナンス (G)	社外取締役の構成	<ul style="list-style-type: none"> 独立社外役員において、取締役2名、監査役2名を登用。 (男性：2名、女性：2名) 	  
	取締役会における多様性	<ul style="list-style-type: none"> 国籍問わず、様々な分野で活躍している人材を、取締役や経営幹部に積極的に登用。 	

參考資料

事業別所在地別売上高

(※百万円未満切り捨て)

工業用マシン事業		日本	中国	その他のアジア	米州	欧州	工業用マシン事業
当2Q	売上高(百万円)	202	1,659	3,766	1,234	825	7,688
	前期比(%)	25.0	114.6	129.3	38.5	22.8	85.7
	為替要因除外 前期比(%)	25.0	98.2	130.7	39.3	13.2	81.8
前2Q	売上高(百万円)	161	773	1,642	891	671	4,141

(※百万円未満切り捨て)

ダイカスト部品事業		中国	その他のアジア	米州	ダイカスト部品事業
当2Q	売上高(百万円)	938	625	316	1,880
	前期比(%)	66.6	96.8	58.3	73.9
	為替要因除外 前期比(%)	53.9	98.0	52.0	66.5
前2Q	売上高(百万円)	563	317	200	1,081

為替の影響 (2022年3月期連結売上高ベース)

単位：百万円 百万円未満切り捨て
(為替レート、比率、原価率除く)

通貨	JPY	USD	EUR	RMB	MXN	当期実績	為替要因除外	前期実績	為替要因除外前期比
期中為替レート	-	¥107.76	¥129.97	¥16.64	¥5.33	-	-	-	-
前期期中為替レート	-	¥108.41	¥119.82	¥15.37	¥5.12	-	-	-	-
差額(円)	-	▲0.65	10.15	1.27	0.21	-	-	-	-
売上高	202	5,626	825	2,597	316	9,568	9,327	5,222	4,105
比率(%)	2.1	58.8	8.6	27.2	3.3	100.0	-	-	-
為替影響額	-	▲33	64	198	12	241	-	-	-
売上原価	1,502	1,997	31	2,756	307	6,594	6,381	3,375	3,005
比率(%)	22.8	30.3	0.5	41.8	4.7	100.0	-	-	-
為替影響額	-	▲12	2	210	12	212	-	-	-
販売管理費	1,018	739	95	349	56	2,258	2,227	1,946	280
比率(%)	45.1	32.7	4.2	15.5	2.5	100.0	-	-	-
為替影響額	-	▲4	7	26	2	31	-	-	-
営業利益	▲2,318	2,890	699	▲507	▲47	715	719	▲100	819
為替影響額	-	▲17	54	▲38	▲1	▲3	-	-	-
売上原価率(%)	-	-	-	-	-	68.9	68.4	64.6	-

会社概要

企業理念

「人」と「技術」を通じて、よりよい製品・サービス・品質の提供に取り組み、社会の発展に貢献すること

経営基本方針

- 世界の人々と交流を深め、信頼される企業活動を展開します。
- ペガサス・テクノロジーを究め、世界品質のものづくりを目指します。
- 常にお客様から学び、ニーズを形にし、サービスや情報の提供に最善をつくします。
- 関係先、社員との信頼関係を築き、互いの成長発展のために努力します。

会社概要



会社名	ペガサスミシン製造株式会社
代表者	代表取締役社長執行役員 美馬成望
創業	1914年（大正3年）1月
所在地	大阪市福島区
資本金	22億5,555万円（2021年3月末現在）

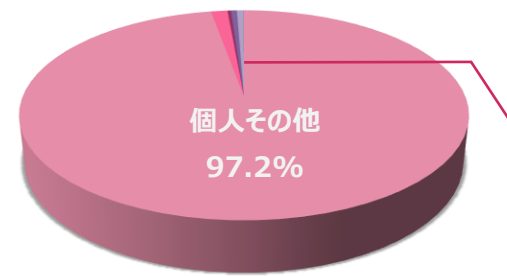
売上高	124億2,245万円（2021年3月末現在）
従業員数	1,281名（連結2021年3月末現在） 212名（単体2021年3月末現在）
事業内容	・工業用環縫いミシンおよび部品の製造・販売 ・自動車用ダイカスト部品を始めとするダイカスト部品の製造・販売

株主状況 2021年9月末時点

◆大株主の状況

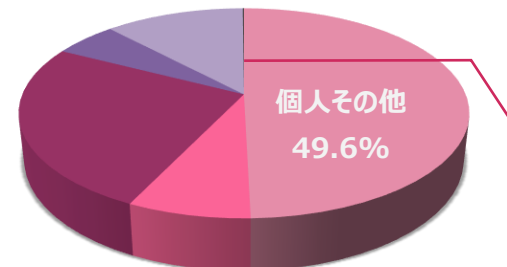
株主名	割合
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	9.8%
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	9.2%
株式会社美馬	6.3%
株式会社三井住友銀行	3.3%
板東敬三	3.0%
吉田隆子	2.9%
美馬成望	2.5%
美馬正道	1.9%
板東雄大	1.7%
ペガサスミシン従業員持株会	1.6%
計	42.2%

◆所有者別比率(%)



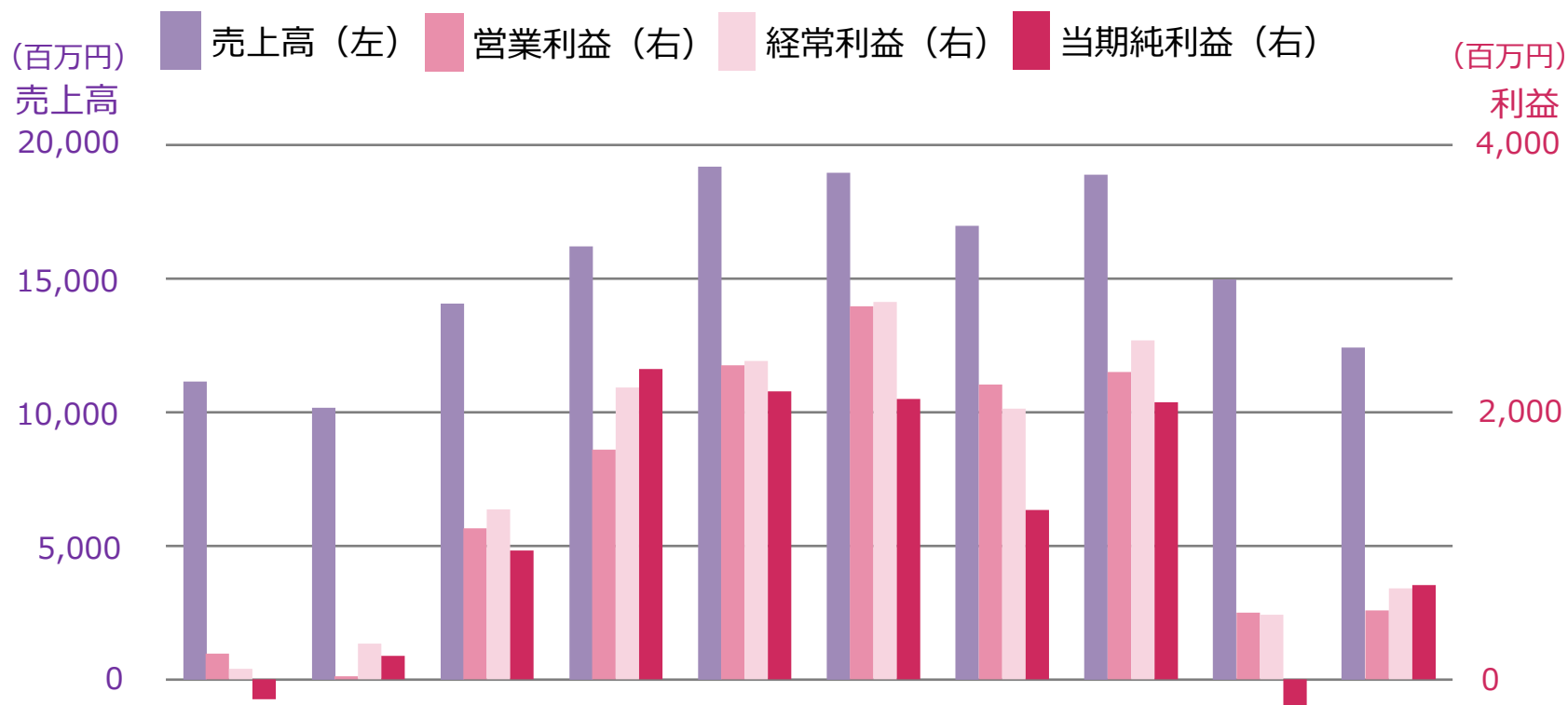
- 外国法人等 1.4%
- 金融機関 0.3%
- 証券会社 0.5%
- その他の法人 0.6%
- 自己名義株式 0.01%

◆所有者別持株数比率(%)



- 外国法人等 7.5%
- 金融機関 25.5%
- 証券会社 5.4%
- その他の法人 11.9%
- 自己名義株式 0.1%

連結業績推移



(単位：百万円)

	2012年 3月期	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期
売上高	11,152	10,170	14,067	16,206	19,188	18,961	16,978	18,891	14,969	12,422
営業利益	192	21	1,118	1,723	2,356	2,798	2,212	2,306	499	516
経常利益	78	266	1,260	2,189	2,388	2,831	2,030	2,542	484	681
親会社に帰属する 当期純利益	▲149	174	953	2,328	2,160	2,103	1,270	2,079	▲206	707



本資料お取扱上のご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点における入手可能な情報及び将来の経済環境の予想に基づき作成しており、多分に不確定な要素を含んでおります。

実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。当社は、本資料の情報の正確性などは何ら保証するものではありません。